

# 『くらしの中のエネルギー』新聞

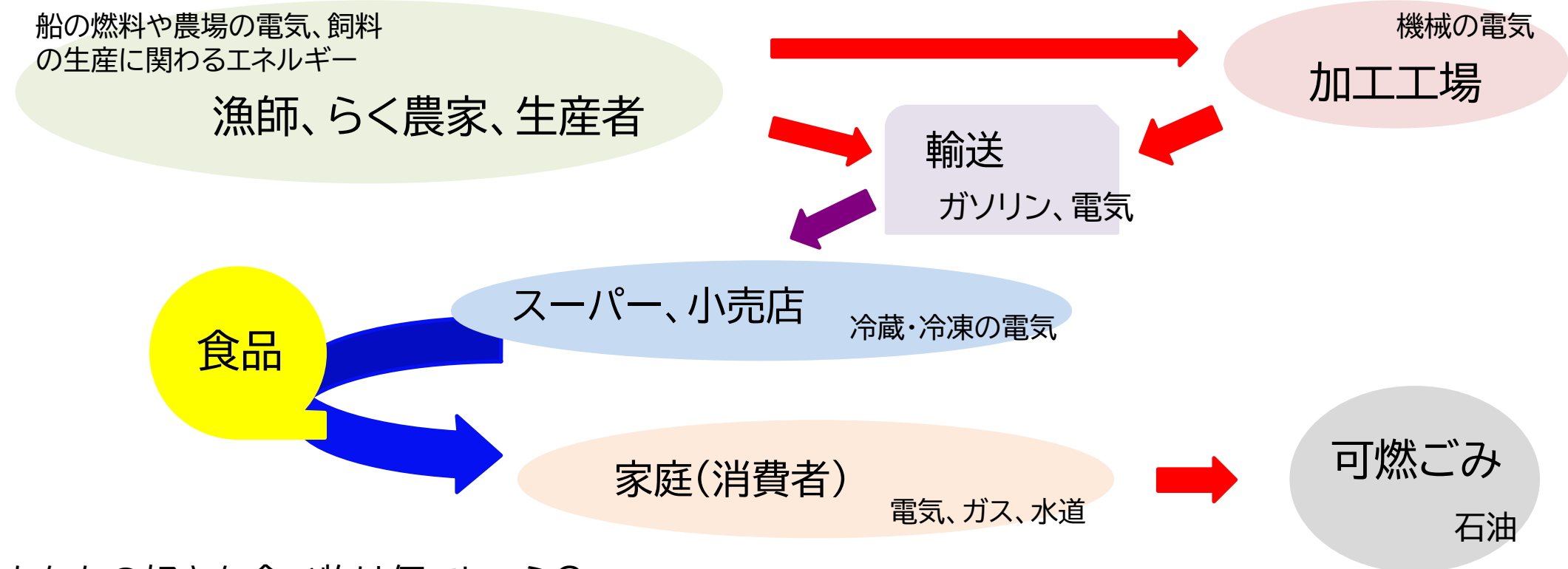
町田市立鶴間小学校  
6年  
大久保由良



## 『食品ロス』とエネルギー

食べ物が食卓にならぶまでを考えてみよう！

「もったいない」は  
食べ物だけ？



あなたの好きな食べ物は何でしょう？  
ハンバーグ？カレー？唐揚げ？…美味しそうですね！  
では逆に、嫌いなメニューは何でしょう？もし、それが夕飯に出た時、あなたはどうしますか？  
わたしが話したいのは「それを食べる、食べない」ではありません。がんばっても食べられない時には  
おすそわけしたり、ムダにしないことが大切だということなんです。

もったいないからでしょ？ 😊

「食品ロス」による「エネルギーのムダ使い」はそういうことではないんです。  
生ごみの約80%が水分で燃えにくいので、プラスチックや石油を使って燃やしているのです。余分な  
水分を乾燥させるために、資源をムダ使いしている。  
「生ごみを捨てること」は、「資源も捨てること」になっているんです。



エネルギーは目には見えませんが、もし「エネ太郎」になって目に見えたとしたら、生産者から消費者の  
元に届くまでにたくさんの「エネ太郎」がくっついてくると思います。  
そして「食べ残そうかな」と思って、ゴミとして捨ててしまう瞬間に増えてしまうんですよ！

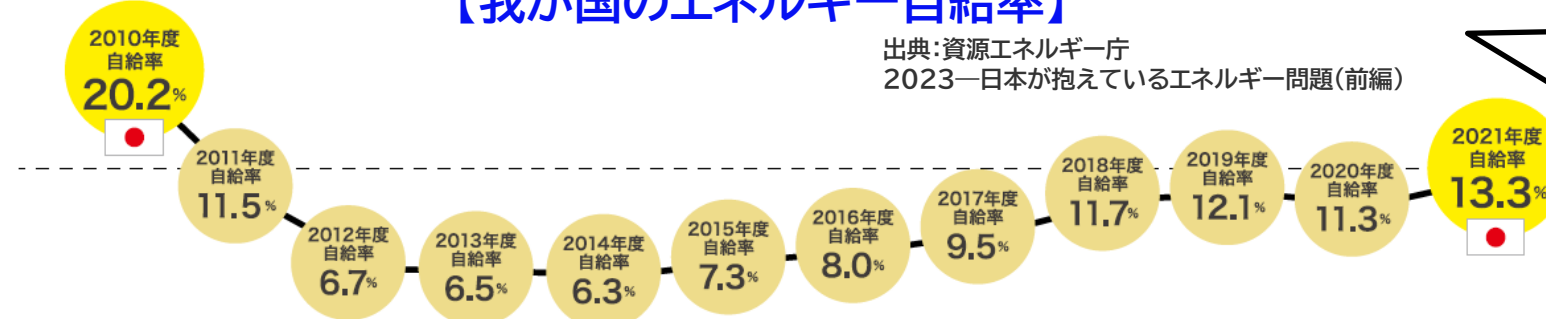


## 日本のエネルギー問題

「スイッチを押せば電気がつく」って当たり前なんじゃないですか？  
日本は資源が少なく、外国から電気を作るための燃料をたくさん買っています。石炭はオーストラリ  
ア、石油は中東地域、天然ガスもオーストラリア。でも世界の情勢が変われば、いつ何がかわるか、分か  
りません。  
私が生まれる前、「オイルショック」という出来事があり、戦争が原因で石油の値段が上がり、世界中が  
混乱したそうです。昔よりも電気を必要としている現代に同じことが起きたら困ってしまいますよね。  
そのために、「使うのを減らせばいい」「再生可能エネルギーで作り出せばいい」ではなくて、「どのよう  
にしたら、エネルギーをムダに使わないで済むんだろう」ということを知る必要があるのだと思います。

### 【我が国のエネルギー自給率】

出典：資源エネルギー庁  
2023—日本が抱えているエネルギー問題(前編)



「エネルギー自給率」とは、  
社会に必要とされた消  
費エネルギーに対し、国  
内で確保できたエネルギ  
ーの比率のことです。  
まだまだ足りないですね。

## エネルギーによる「感動」や「安心」

エネルギーのおかげで、くらしの中に多くの「感動」や「安心」を与えてくれるています。

夏が旬の「トマト」ですが、一年中食べることができるのは冬もビニール  
ハウスで暖房を設置して育ててくれているからです。植物工場でレタス  
の水耕栽培をしているのも、天候に影響されないメリットがあるんです。  
ケーキのイチゴだって、安定して食べられるのはエネルギーのおかげな  
んですよ。  
街の夜景イルミネーションはLEDや光ケーブルなどを使い、人に感動  
を与えてくれる素晴らしいものです。クリスマスケーキのいちごだっ  
て、冬の一大イベントに大事なものですよね。



おじいちゃんの畑で収穫してきました

おじいちゃんは野菜を作っていますが、今年も暑すぎて野菜がうまく  
育たなかったり、作業ができなかったりするそうです。  
美味しい野菜を安定して育てるために、農家さんはとても苦労してい  
るNだと思いました。

## 「やってみよう！生ごみの乾燥実験」

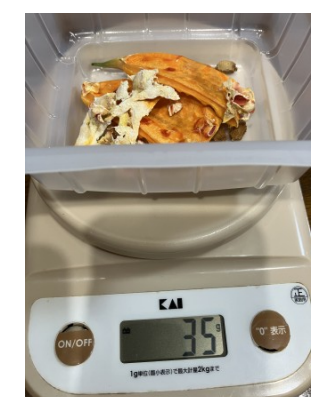
まずは「自分たちにできること」を体験することが大事だと思います。お母さんの料理を手伝う時に、生ごみがどのくらい出て、乾燥  
させるとどうなるのか？ぜひ、体験してみてください。



庭で育てたゴーヤ  
1本で103gでした。  
料理に使ったあとに  
廃棄する部分は  
48gもありました！



この生ごみを外  
に置いて、乾燥  
させるとどのく  
らいの重さにな  
るのでしょうか？



天気：晴れ  
(気温34℃/湿度52%)  
1日置いただけで35g  
になりました。なんと  
28%も減ったんです。

## 編集後記

わたしは、小学4年生から6年生までの3年間、「わたしたちのくらしとエネルギー」かべ新聞コンテストに  
取り組んできました。くらしの中のいたるところにエネルギーが関わっていて、それはあって当たり前の  
ものではなく、形を変えて地球の資源を使いながら作られていることを学びました。  
人のくらしは、様々なことがつながっています。ひとつのことが多くのことをムダにすることもあれば、  
ひとつのことで多くのことを節約することにもつながります。  
これからも新聞づくりで学んだことを大事にしていきたいです。



エネルギーは大切に！